

実り豊かに 山ぶどう収穫祭



ワインやジュースを試飲する来場者

(株)岩手くずまきワイン主催の山ぶどう収穫祭が10月30日と31日の両日、森のこだま館をメイン会場に開催されました。

初日の夜は、くずまきワインと縁の深い俳優の辰巳琢郎さんをゲストに「くずまきワインと秋の実りを楽しむ夕べ」が開催され、およそ60人が食事とトークショーなどのステージを楽しみました。

2日目はワインの福袋や、くじ引き「ワインガチャ」などの企画、ジャズバンドのステージショーなどで会場は盛り上がりました。三戸町から訪れた西館美花さんは「くずまきワインが好きでよく飲んでいました。紅葉とジャズが楽しめて良かった」と、イベントを満喫した様子でした。



多くの来場者でにぎわった森のこだま館



くじ引き「ワインガチャ」に並ぶ来場者



辰巳琢郎さんのトークショー



△記念イベントで踊りを披露する小屋瀬保育園児。買い物客でにぎわった店内

ほぼ毎週スーパーくずまきをご利用しているという三好トシノさん(小屋瀬)は、「商店がなくなり買い物が困っていたのでとても助かった。食材を買うことが多いので、おかげで種類が増えればうれしい」と、店舗の充実を期待を寄せていました。

11月13日、小屋瀬地区の「スーパーくずまき」が1周年を迎え、記念イベントが開催されました。「スーパーくずまき」は、トヨタグループ8社と町商工会などで立ち上げ、トヨタモビリティ基金を活用して運営しています。営業は毎週土曜日で、高齢者を中心とした地域住民の買い物を支えています。

「皆さんに親んでもらい、1周年を迎えることができ感謝します」とあいさつし、鈴木重男町長は「地域住民の交流の場にもなっているスーパーくずまきが、今後も長く続くよう願います」と祝辞を述べました。

ステージでは小屋瀬保育園児の踊りのほか、歌謡ショーや、参加商店などによる抽選会が催されました。また、店舗では1周年を記念して全国有名店の商品を集めた「トヨタマルシェ」などの企画でにぎわいました。

地域の暮らしを支え続ける スーパーくずまき1周年を祝う



審査員の中六角保広さんとホルスタインの出品牛

飼養管理技術と改良の成果を披露

第67回町ホルスタイン共進会&第11回町和牛共進会

第67回町ホルスタイン共進会と第11回町和牛共進会は11月3日、くずまき高原牧場チャレンジハウスで開催され、ホルスタイン37頭、和牛30頭が出品されました。

開会式で鈴木重男町長は「歴史あるホルスタインと町の大きな産業に成長している和牛の両方に力を入れ、後継者を育て、次の時代につながる大会にしましょう」とあいさつしました。

新型コロナウイルス感染症の影響で2年ぶりに開催された共進会ですが、堂々と会場に並んだ出品牛からは、農家の飼養管理技術の高さと改良の成果がうかがえました。また、ホルスタインの種別では、中六角保広さん(江刈)が初めて町の共進会の審査員を務め、酪農、畜産に関わる人材の層の厚さを感じる大会となりました。初の名誉賞を受賞した今待秀幸さん(四日市)は「今回受賞した牛の親牛で準名誉賞を受賞したことがあり、娘の牛で名誉賞を受賞できてうれしい」と、継続してきた努力の成果に喜びをかみしめていました。

▶各部の1等賞受賞者(敬称略、★名誉賞、▲準名誉賞)

種別	区分	部別	出品者
ホルスタイン	未経産	ジュニアの部	(株)Peace Valley Dalry (星野)
		第1部	★(株)GRFホルスタインズ(遠矢場)
		第2部	(株)Peace Valley Dalry (星野)
		第3部	(株)GRFホルスタインズ(遠矢場)
	経産	第4部	★(株)Peace Valley Dalry (星野)
		第5部	▲今待 秀幸(四日市)
		第6部	(一社)葛巻町畜産開発公社(土谷川)
		第7部	★(株)Peace Valley Dalry (星野)
		第8部	中村 大地(橋場)
牛群	第9部	(一社)葛巻町畜産開発公社(土谷川)	
和牛	未経産	第1部	★端坂 秋雄(田野)
		第2部	東館 直樹(吉ヶ沢)
		第3部	下道 初男(上外川)
	経産	第4部	★芳田 聡(吉ヶ沢)
		第5部	門場 政一(小田)



和牛審査の様子



将来の担い手として期待される子どもたち